

かいらん
れいわ ねん がつ
令和8年8月

社協通信

発行者：湯浅町社会福祉協議会（湯浅町栖原126）
TEL：0737-63-5175
FAX：0737-63-3304
Web：https://www.yuasa-shakyo.or.jp/



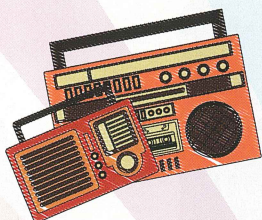
～老人大学社会見学～

7月1日（水）、大阪方面で社会見学を開催し、
講師先生や生徒さん78名が参加されました。

「大阪くらしの今昔館」でノスタルジックな町並
みや暮らしの見学、「梅田呉服座」では華やかな
大衆演劇を堪能され、普段とは違う教室の皆さん
とも交流でき、充実した1日を過ごしました。



@大阪くらしの今昔館



@梅田呉服座



@大阪くらしの今昔館



@黒門市場



地域ふれあいサロン

ってどんな所？

住民さんの自主的な活動で、誰でも気軽に集まり、お茶会や得意
を活かした楽しい時間を過ごすことで、健康や介護予防、閉じこも
り予防につながる交流の場です。

地域ふれあいサロンを活用することで、サロンを運営する側も参
加する側も生きがいをもち、住民同士が「つながり」「お互い様」の
関係性が育まれています。

どなたでも
お気軽に
ご参加ください！



楽しい時間



交通安全の
勉強！



手先を動かし
物作り☆



手作りおやつ
でお茶会◎

にんちしょう 認知症サポーター ってどんなことしてるの？

～自分たちにもできる事を考える～

認知症サポーターは特別なことをする人ではありません。

認知症を学び、みんなで考え、認知症の人や家族を温かく見守る「応援者(サポーター)」です。サポーター養成講座では小学生や地域の商店、生活関連企業など多くの方々に、認知症について正しく理解してもらうとともに、自分たちにもできることを考えてもらっています。

わたしたち社協職員も、キャラバン・メイト(サポーターの育成を担う役割)として包括支援センターを中心に介護事業所や関係団体のみなさんと協働しながら、認知症になっても安心して暮らせる町づくりに取り組んでいます。

これらからも、誰もが自分らしく安心して未来を描けるよう、みなさんも一緒にサポーターになりませんか。

紙芝居
「大好きなおばあちゃん」

in 田村小学校



自分たちができること
って何だろう？



in 民生児童委員



自分ごととして
認知症を理解する

in 見守り協力店



認知症サポーターの証
「オレンジリング」！

in 山田小学校



in 高齢者安心・安全
ネットワーク協議会



認知症サポーターに関することは…

湯浅町地域包括支援センター

お問合せ：64-1120

お気軽にご相談ください。

しんぱい ぞうだん しょ かいせつ 心配ごと相談所の開設について

とき：令和8年9月1日（火）

午前9時30分～11時30分

ところ：湯浅町地域福祉センター



※事前予約は8月10日（月）からの受付となります。

※当相談所の規定に基づき秘密は厳守致します。

※相談費用は無料です。

※お申し込み・お問い合わせは湯浅町社会福祉協議会までお願いします。

しんぱい ぞうだん 心配ごと相談とは・・・

湯浅町社会福祉協議会から委嘱を受けた「心配ごと相談員」のみなさんが日常生活における相談をお受けします。

相談内容によって、各関係機関と連携しながら問題解決に努めます。

こんご よてい 今後の予定について

8月 5日（水）あいうえおサロン（地域福祉センター）

23日（日）「子ども食堂」

しらゆりキッチン（地域福祉センター）

28日（金）老人大学（総合センター）

9月 1日（火）心配ごと相談（地域福祉センター）

9日（水）あいうえおサロン（地域福祉センター）



ゆあさ びょういん
湯浅おもちゃ病院
しんりょう び
診療日のご案内

8月23日（日）
午前11時～午後2時

場所：地域福祉センター2階
料金：無料（部品代は実費）

